

2020年度賃金引き上げに関する申し入れ 申3号 提出!!

J R 東日本ステーションサービスは、2月に発表した2019年度第3四半期決算は増収減益となりました。特に、営業収益は新規受託等の実施により対前年を上回る見込みとなっています。一方、費用は人件費等の増加や人材確保並びに人材育成に係る費用、設備等の増配備により大幅に増加しましたが、経営は順調に推移しています。このことは、J R 東日本ステーションサービスに働くすべての社員が中期経営計画「J E S Sビジョン2020」に掲げられている「業務品質を磨き、経営基盤を固める」取り組みを実践してきた結果であると言えます。

現在、昨年実施された消費税増税に伴う物価上昇をはじめ実質賃金や労働分配率が低下している中において、労働条件の向上や賃金引き上げなどを含めた人への投資は「J E S Sビジョン2020」や社員・家族の幸福を実現するためにも必要不可欠であると言えます。このことは、J R 東日本の『顔』となる駅業務の運営を行う専門受託会社として更なる業務品質の向上とJ R 東日本グループの更なる発展へとつながることから、これまでの組合員の努力と成果に報いることが重要であると考え、本日、申3号として2020年度賃金引き上げに関する申し入れを提出しました。

1. 全社員の基本給一律 6,000 円(定期昇給含まない)の引上げ

2. 昇給係数4の定期昇給

3. 昇給額の引上げ

(1) 1等級の昇給額を 1,500 円とすること。

(2) 2等級の昇給額を 1,800 円とすること。

(3) 3等級の昇給額を 2,800 円とすること。

(4) 4等級の昇給額を 3,500 円とすること。

(5) 5等級の昇給額を 3,800 円とすること。

4. 回答時期3月31日まで